



地域学校協働本部だより

令和5年6月26日発行

NO.2

港区立赤羽小学校 校長

中村 美奈子

地域コーディネーター

石川 啓子

大蔭 淳子

地域学校協働本部担当

小林 砂織

湯浅 敬則

6月の玄関装飾

6月下旬の玄関装飾は、紫陽花とセタをイメージしたものです。紫陽花は、ピンク・紫・水色の折り紙を使って、素敵な形に仕上げました。セタ飾りは、正面の壁に天の川や提灯などの飾りを立体的に仕上がりになりました。セタに出会うことができた、楽しそうな表情の彦星、織姫やガラス戸の飾りには、星座にも興味をもってほしいという思いで、彦星(わし座のアルタイル)と織姫(こと座のベガ)を作りました。

また、学校の外壁に飾られている学校だよりのガラスケースの中にも、ひまわり、スイカ、うちわといった夏の飾りを付けました。

子供たちが季節を感じる、可愛い装飾になりました。ご来校した際は、ぜひご覧ください。



この装飾は、地域学校協働本部という学校と地域を繋ぐ組織の中で、地域コーディネーターが地域ボランティアを募って行っています。地域学校協働本部では、出前授業や昔遊びも地域の方々のご協力を得て活動しています。

「地域学校協働本部」「地域学校協働活動推進事業」について説明いたします。

地域学校協働活動推進事業とは、国が進めている事業で、幅広い地域住民等の参加を得ながら「学校を核とした地域づくり」を目指すための仕組みです。また、先生たちに子供たちと向き合う時間を少しでも多く作ってほしいというねらいもあり、先生たち以外で担えることは地域住民がお手伝いするという事業です。地域学校協働本部には、学校と地域をつなぐ役目の地域コーディネーターを配置しています。赤羽小学校のコーディネーターは石川、大蔭で行っています。「こんなことを子供たちに学ばせたい」等の学校からの要望を受け、地域コーディネーターがいろいろな地域ボランティアを募集しながら学校と連携して支援を行っています。